



# がんセンターたより

## INDEX

- 呼吸器腫瘍センター開設 ..... 2・3
- コラム がんと歯科 ..... 4
- がん研究体験プログラム開催報告 ..... 4
- セミナー・勉強会等のご案内 ..... 5
- 治験ニュース ..... 6
- 受診方法のご案内 ..... 6
- 編集後記 ..... 6

# 呼吸器腫瘍センター 開設とご挨拶



## 肺がん診療の中核拠点を目指して

### Q 呼吸器腫瘍センターとはなんですか？

肺がんをはじめとする呼吸器腫瘍性疾患の診断・治療を目的に、呼吸器内科、呼吸器外科、放射線治療科及び病理診断科から多数の専門医が連携し、患者さんに最善の診療体制を提供するために設立しました。

## チーム医療で、 患者さんに最適な治療を提供します

### Q このセンターの特徴は？

診断や治療技術は目覚ましい進歩を遂げています。診断においては、超音波内視鏡、

PET/CT、高精度CTなどの導入で、精度向上に寄与しています。治療面では、胸腔鏡やロボットを用いた低侵襲手術、定位放射線や重粒子線などの高精度放射線治療、遺伝子を標的とした分子標的薬や、免疫チェックポイント阻害薬など、さまざまな治療選択肢が出てきています。また数多くの治験、臨床試験に携わっています。

病状やご希望に応じて、短期間で効果的かつ身体への負担が少ない治療を提供するには、医療従事者間の深い連携と、豊富な経験に基づいた繊細な「さじ加減」と「目利き」が重要です。これこそが「呼吸器腫瘍センター」を立ち上げた最大の理由です。

## 肺がんを主に、ほか呼吸器および縦隔、胸腔内のさまざまな腫瘍に対応します

### Q 対象となる疾患はなんですか？

肺がん、がんと判断が難しい肺腫瘍、転移性肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸膜腫瘍及び気管・気管支腫瘍です。治療開始後の方針に悩む状況でも治療相談を受けます。

## 紹介・逆紹介を通じて、地域医療に貢献します

### Q 患者さんを紹介するにはどうしたらよいですか？

「呼吸器腫瘍センター」にご紹介ください。従来の呼吸器内科、呼吸器外科宛でも結構です。精密検査が終わって、内科治療を検討しているのであれば呼吸器内科、外科治療を相談したい場合は呼吸器外科を指定してください。どちらの診療科を受診されても、遅滞なく進められるよう体制を整えてあります。CT等の画像、病理標本がありましたら極力事前に送付をお願いいたします。



また、治療を終えて落ち着いた段階になりましたら、患者さんの要望に応じて、紹介元やお住いの近くのクリニックへ逆紹介を行っています。

Voice

### センター長としてのご挨拶・意気込み

がん治療の専門集団として、また都道府県がん診療拠点病院の指定を受けた施設として、地域医療機関と患者さんとの対話を大切にしながら、最善の治療を提案・実践してまいります。

セカンドオピニオンとしてのご相談も承っておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。



呼吸器腫瘍センター長  
伊藤 宏之

# がんと 歯科



歯科口腔外科医長 遠藤 麻衣

がん治療において、お口との関りは見過ごされがちですが、実は治療の質や患者さんの生活の質に大きくかかわっています。治療方法によって、お口に出てくる症状はさまざまですが、抗がん剤治療では口内炎、味覚の異常、歯や歯肉が原因の感染など、放射線治療では、口内炎、唾液の減少、う蝕の増加などをきたし日常生活に影響を及ぼします。手術では、お口の中の細菌が、傷口の感染や肺炎などの発症と関係があるといわれています。

歯科口腔外科では、がん治療開始前にお口の中の環境を整えることで、治療中の合併症を予防し、スムーズな治療の継続を支援しています。また、治療中もお口のケアを継続することで、感染症の予防や症状の緩和につながり、患者さんの安心感にもつながります。

より安全で質の高いがん治療が提供できるよう、患者さん一人一人の治療を支えるパートナーとして、歯科医の立場から貢献してまいります。

## サイエンスかながわ がん研究体験プログラム開催報告

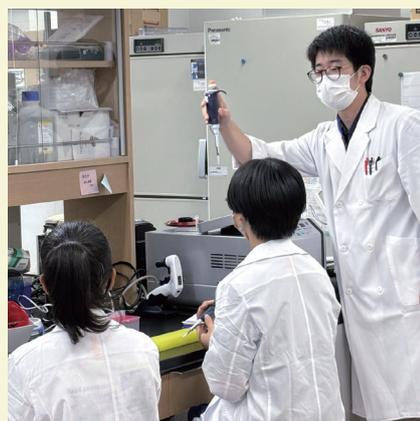
臨床研究所 星野 大輔

臨床研究所では、未来を担う子どもたちに科学の楽しさを知り親しんでもらうため、神奈川県が主催する科学イベント情報発信事業「サイエンスかながわ」に参加しています。

今年も応募者多数のため、抽選を実施しました。

中学生 10 名には、細胞と遺伝子の講義後、ピペットを使って PCR から電気泳動まで行い、実際に行われている法医学的な DNA 鑑定を体験していただきました。高校生 10 名には、細胞と顕微鏡の講義後、免疫染色や培養細胞操作をし、自分たちで準備したサンプルを用いて共焦点顕微鏡で細胞を立体的に撮影していただきました。

今回の体験が子どもたちにとって医学に対する興味を持つきっかけになればと臨床研究所職員一同願っております。



## セミナー・勉強会等のご案内

### 市民公開講座

日時

令和8年1月24日(土)  
13:30~16:00  
(開場12:30~)

問い合わせ先

神奈川県立がんセンター  
総務企画課  
〒241-8515 横浜市旭区中尾2-3-2

☎ 045-520-2222 📠 045-520-2202

内容 重粒子線治療について

会場 はまぎんホール  
ヴェアマーレ

対象 一般の方

申込み方法 当センターホームページの申込フォーム  
(11月中旬頃掲載予定)



### 緩和ケア研修

日時

令和7年11月16日(日)  
8:50~17:00  
(受付8:30開始)

問い合わせ先

神奈川県立がんセンター  
総務企画課  
〒241-8515 横浜市旭区中尾2-3-2

☎ 045-520-2222 📠 045-520-2202

会場 神奈川県立がんセンター  
管理・研究棟5階 講堂

対象 がん診療に携わる医師・歯科医師 及び  
医療従事者

申込み方法 がんセンターHP申込み入力フォーム  
よりお申込みください。

[https://kcch.kanagawa-pho.jp/medical/study/20251116\\_kanwacare\\_workshop.html](https://kcch.kanagawa-pho.jp/medical/study/20251116_kanwacare_workshop.html)



### 臨床腫瘍セミナー

形式 WEB開催

時間 17:30~18:30

対象 医療従事者

定員 100名

●事前登録はこちら

右の2次元コードより、  
事前登録をお願い申し上げます。



\POINT1/

医師による解説

実際に当センターの外来診療  
や手術を担当する医師が講師  
を務めます！

\POINT2/

ご自宅や診療後でも参加可能

WEB開催なので、ご自宅や診  
療後のクリニックなど、場所を  
選ばずご参加いただけます！

\POINT3/

症例 & 研究データ

ここでしか視られない貴重な臨  
床研究データや症例も！

📅 開催スケジュール

■2025年

12月11日(木) 「消化管がんに対する内視鏡治療」

■2026年

1月15日(木) 「肺癌」

2月12日(木) 「悪性リンパ腫」

1月29日(木) 「白血病」

2月19日(木) 「がんゲノム病理学」

2月 5日(木) 「東洋医学」

3月 5日(木) 「婦人科腫瘍」

治験  
ニュース

当センターでは、募集中の治験等の情報をホームページに掲載しております。トップページから右上の「治験・臨床研究」をクリック後、「治験一覧」をご覧ください。左記のQRコードからもアクセス可能です。



HPはこちらから

募集中の治験情報 (疾患別・2025年8月25日時点)

①非小細胞肺がん	18件	⑨肝細胞がん	1件
②固形がん	3件	⑩神経内分泌がん	1件
③胆道がん	5件	⑪多発性骨髄腫	1件
④膀胱がん	6件	⑫B細胞性非ホジキンリンパ腫	1件
⑤再発悪性神経膠腫	1件	⑬乳がん	5件
⑥胃がん	4件	⑭頭頸部扁平上皮癌	1件
⑦直腸がん	2件		
⑧ NSCLC、メラノーマ、HNSCC、GC、CRC、ESCC	1件		

※同じ疾患でも対象が異なる場合があります。詳細はホームページをご確認ください。  
※掲載していない治験もあるため、気になる疾患がありましたら、お電話等でお問い合わせください。

受診方法のご案内

予約  
方法

神奈川県立がんセンターは、紹介予約制を採っています。患者さんに紹介状をお渡しいただき、下記電話番号へ予約申し込みするようお願いいたします。

初診予約 (がん相談支援センター)

 **045-520-2204** (医療機関専用)

 **045-520-2210** (患者さん専用)

受付時間 8:30~17:00

インターネット  
予約申込ページは  
こちら



編集後記

秋の深まりとともに、新たな診療体制や取組を紹介する本号をお届けします。呼吸器腫瘍センターの開設をはじめ、がんと歯科の関わりや次世代への科学教育など、多面的な活動を取り上げました。今後も臨床・研究・教育の各分野で質の高い医療を提供し、地域の医療機関の皆さまとともに、がん診療の発展と患者さん中心のがん医療の推進に努めてまいります。今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

副院長兼地域連携室長 岸田 健